【1】 日刊（除月曜） 昭和25年10月6日 第3種郵便物認可 昭和26年7月13日 運輸省特別扱承認684号

磐城日日

昭和27年（1952）11月9日（日曜日） 第678号

発行所 磐城日日新聞社
福島県小名浜町港通51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集人兼発行人 長瀬芳郎

先ず新校舎の移轉
水産高の五年計畫
完了は十一月ナばい

縣立小名濱高等學校（校長安達新氏）の設備擴充五ヶ年計畫に於ける今年度のトップを切つて予算四十万圓にて新校舎の移轉を行うことになり、仝町古港作山工務店（作山安太郎氏）の手により去る三日既に着工した、完成は今月一ぱいの見込である

今回移轉する校舎は漁業科一室、製造科二室に職員室があり、予算一千四百万圓を計上した設備擴充の一部で移轉工事費については縣及び町の折半負担となつているものである、これに引續き寄宿舎新築などが行われるが新校舎移転により校庭は相当廣くなり學校当局及び生徒は非常に喜んでいる、なお新校舎は昭和十九年予算十八万円をもつて建築したものである

無免許で乘れる
自轉車補助エンヂン
ホンタのカブ號
販賣店 宮下商会
小名浜町

鮫川護岸工事成る
釜戸川は二月着工か

川部村宿の延長三百六十米に及ぶ鮫川護岸工事は去る二月より植田町天神町大森組（笠田勝雄氏）仝町成源巴三氏）平市堀江工業株式会社（社長長谷川常吉氏）の施工にて工事中のところこの程竣工した

この工事は工費約六百萬円を要し本格的なコンクリート施工により成完したものである

只見川電源
早期開發に就て
縣会議員 大井川正已

獨立日本國民の課題は自主經済の自立と産業の振興であり、基盤をなす電源の早期開發こそ重要條件にして必欠の急務であると確信するものである只見川電源は我國に殘された天與の寶庫にして日發及南陣がを巨文字通り心血を注ぎ、巨費を投じて成し遂げたる調査の結論に基き、本流案による一大開發計画が着々と實現されつゝあり、その早期開發が本縣二百萬縣民はおろか東北六縣一千万人擧て其の急速なる実現を期している、本縣が抱く開發方式本流案は最高標準を行く海外技術調査団、OCIによる調査の結論によるもので、世界權威ある技術陣營をもつて第三者的に公平至純なる立場に於て、あまねく現地を踏査し電源開發に關する諸案をつぶさに比較檢討した結果、技術的、經済的見地よりこの大なる天然資源を最大に保存し、國民に最大の利益を与える完全なる只見川電源開發方式は、自然流水を利用する本流案であると、適切妥当なる勸告の報告書を作成し、本年五月公益事業委員會に提出された結果を見ても明かである

本縣は昭和二十二年以来吾々が縣議会に於て、石原、大竹兩知事を中心として超黨派的に只見川の本流案を支持し縣民の總力を結集して政府当局關係各省に猛運動を展開して其の實現に努力をなし現在に至つた次第である新潟縣の主張する分流案は技術的に実驗的な信憑すべき資料極めて乏しく机上の天文学的計画に等しきものと謂はざるを得ず、あくまでも政治的な策謀に依つて分流案を有利に導かんとする運動は斷乎排撃すべきである

新潟縣が總選擧前自由黨本部に動きかけ其の首腦者を動かすの挙に出で上田、本名の水利權許可の問題にからみ約三〇%の水を新潟縣に分流せよと云う福島、新潟の妥協案に傾むきかけた事も事実であつた、自由黨も吉田内閣も前述の通り明瞭なる只見川本流案の結論が、資本家より選擧資金かせぎと思はれる態度に手段政策を弄して、政治的運動を執拗に强化するが如く察せられるのを警戒すべきであり、本縣も一層强力なる態勢のもと無暴なる政治的壓力を粉砕して目的貫徹に邁進せねばならない、以上の様な次第で先般の臨時總会に於て只見川電源開發特別委員會が設けられ積極果敢に本運動を推進する事に立ち至つた

町教委の初巡視
各校で懇談會開く

小名浜町教育委員会（會長原勳氏）では發足後初の町内學校視察を次の日程で行う

十二日午後一時より…第一、第二、第三小學校及び水産高等學校

十三日午後一時より…第一、第二中学校及び水産高等學校

なお各校に於いて巡視後懇談会を開き意見の交換を行うとともになつている

縣の赤い羽根募金完遂

赤い羽根の共同募金は目標の二千四百万円を七万三千五百二圓突破して去る四日全國第三位（一位…三重縣 二位秋田縣）で完遂した、昨年は十月二十二日をもつて完遂したものである

家庭科公開講座
講師は福大の教授

福島大学並に縣職業家庭科研究会では来る十五、十六、二十二、二十三の四日間四倉中學校に於いて小中学校家庭科講習会の公開講座を開くが講師は「職業科教育法」福大助教授鏡道夫氏「職業指導」＝仝佐藤利雄氏「食品榮養」＝神長利子氏である

また二十三日には次のテーマにより研究報告を行う

①仕事中心の学習指導はどうすればよいか
②施設の不備をいかに克服するか
③他教育との關連をどうするか
④中學校の水産教育をどうするか
⑤進路決定の時期と適正指導をどうするか

警察職員の募集（湯本）

湯本地區署で警察職員を次の要領により募集している

職種 警察書記
受驗資格：新制高校（舊中学校卒業者またはこれと同等以上の學力を有する者で身体强健、思想正純なる男子、日本に國籍を有し禁治産者及び準禁治産者でなく、禁固以上の刑に處せられたことのない者

國家俳句の佳作決定
湯本郵便局

湯本郵便局では年賀スタンプ圖案並に俳句を一般から募集のところ近接市町村より多数の應募があり、土田局長、木村郵便課長が審査を行つた結果特選者はなく圖案一名、俳句四名の佳作を次のように決定した

「雪國の友の賀状の筆太に」星止…湯本町寶海

「お互にまだ生きている」

敎育委員と校長の顔合

内郷町小中学校長会では明十日午後一時より仝町役場会議室に於いて町敎育委員と初顔合せを行う

湯本敎委に委員會開く

湯本町敎育委員会では八日午前九時より役場会議室に於いて委員會を開き敎育委員会の會議規程、仝会議傍聽人規程、委員会の構成などにつき協議した

あるなお石城郡は五日現在で九八%に達している

經費をかけずに良い品安く

専門店会チケット御利用下さい

御子樣へ 御草子 一冊 六〇円
勉強物 ヨーチエン 一枚 六〇円
ビスケット 一枚 五〇円
圖書さんへ
上質ノート 一六枚 五円より
上質大學ノート 一五円より
野球帽 五五円より 一一〇円
御嬢さん御樣へ
夜具地 一反 二七〇円より
白生地ヤール 五五円より
化粧品 柳屋メヌマ ジユジユペピリオ 八〇円
花王洗濯石鹸 徳用型 一〇円
御勤の皆樣へ
純毛セーター 八五〇円
ビロード黒婦人靴 五九〇円
男女雨靴 五三〇円より各種
純毛メリヤス 一五〇〇円

小名浜第二小學校前
皆樣の店 平マーケット
電話297番

荷入地服多・秋
純毛服地専門店
良い生地で良い仕立、そして出来るだけ安く
これが當店のモットーです
皆樣のチケットを御利用下さい
大井洋服店
小名濱町本町通り

胃腸病で
お困りの方に
最新胃腸藥
強ラフトサンを
六日分 百圓
これからが多い
かぜに
アメロン
せきに
エクモルチン
藥は能書より
先ず効め
マルイ藥房
小名浜町西町
電話一一五

内科 小兒科
會田醫院
院長 會田亮
小名浜町横町（電一四八）

外資導入……
いな外車購入てある
江名營業開設に伴い
新たに新車二臺購入
スマートなその容姿と
乘心地よきクツションとは
共に皆さま方より好評と
御愛用とを賜わつて居ります
御試乘を切に御待ちして居ります
小名浜町第二小學校前
小名濱タクシー
電話六四番

天氣豫報 9

【本日】北西の風日中一時南よりの風となり晴時々曇りの天氣で朝晩冷え込みすしよう

【海上】おだやかです

魚菜市況 8

【小名浜中央青果市場】
卵一二、五〇～一三、六〇大根五～三〇丸大根一〇～一二五白菜二七～三五葱川〇～四五里芋三八～五四人蔘五〇～六六甘藷二二～三〇へらな一二～一八玉葱一二〇馬鈴薯四四～五〇玉菜四〇柿二八～四〇牛蒡七一～七九

第678號　昭和27年(1952)11月9日（日曜日）　日日日　磐城日日新聞　運輸省特別承認預第684号（可認物便郵種第三）　新聞定價一ヶ月60円【月曜休刊】一部賣3円【2】

湯本温泉に異彩放つ
古瀧旅館の新築
鈴木建設が工事施工

福島縣浜通り唯一の温泉郷として知られる常磐の名湯湯本温泉は過般三縣にて行われた國体に際しては平會場へ御臨席遊された高松宮様の御宿舎（松柏館）となるほど益々發展の一途をたどつている

全温泉の古瀧旅館は滿山紅葉せる鍋音山麓の一角に位置し、さきに新館を建築したがこの度湘南伊豆方面に匹敵する荘麗な旅舍を、現在の舊館その他の建物を撤去して新築することになつた、建坪は百余坪で外觀は赤燒瓦葺、淡いグリーンのリシ壁とし、玄関はポーチ付きで應接室、ホールを備えた近代的なものである、風呂は環境浴槽、夫婦風呂、家族風呂などを設け、二階は數寄屋風の離れ式客間として天井を扇型、傘型の純和風に、その他くつろぎ趣向を変えた洋室など十數室を設ける構想である

この設計は仝町鈴木建設株式会社（社長近藤一利氏）の手によるもので、一の道樂であると聞く点よりみて堅物ではないかと思われるが決してそうでなく、人生の苦勞をなめつくした人柄は吾等の社長として社員達に親しまれている

また大黒頭の福島氏とは郷里を同うし小学校時代より知己を越えた間柄で終世を湯本の地にもとめて建設業に一身を捧げる決意で協力し合う両者のコンビの飛躍こそは大いに期待し得るものがある

踏切事故の予防月間

平駅では踏切事故防止月間に因んで来る十一日午前九時より常磐線高萩かる富岡までの踏切警手三十二名を集めて平市労働会館に於いて事故防止の座談会を開く

優勝旗の受納式
全小名浜の歓迎試合

小名浜野球協会（会長石井正氏）では今回福島縣下に対して全湯本が対戦し本年ビックゲームの掉尾を飾るなお過日の町民野球大会に於て優勝した薫会も全湯本と対戦する、兩軍のスターテングメンバーは次の通り

小名浜　川中田野忠　泉田下田
　　久内
　　仝　佐田高小柳小杉宮角
　　5896472213

湯本　（弟）井（磐）田（洋）（兄）
　　施（田）（目）施
　　梅坂佰村木柴木馬布
　　4762218563

會場　田本

全湯本は常磐炭礦と湯本学生軍のビックアップチームである

湯本電話局長着任

湯本電報電話局長の後任加藤健治氏は七日初登廳して町内各官衛に着任の挨拶廻りをなした

日本画展覽會賑う

〝既報〟東邦美術社主催磐陽美術愛好會、小名浜文化協会後援「日本畫壇東西大家展」は八日、九日の兩日に亘つて公民館日本間に於て行われて居るが、時まさに秋、あわだしい生活の中にも潤いを求め藝術の香豊かな一時をと参觀人はしきもきらめ盛況をきわめて居る出品作品は藝術院会員、日展審査員、日展特選なと令名ツトに謳えた大家の逸品がケンを競つて居る主なる作品は藝術院会員野田九浦の「山路」同中村岳陵の「朝顔」同小杉放庵の「白衣觀音」日展審査員山口華楊の「仔犬」同柳原紫峰の「秋季」同「竹に雀」同矢野鐵山の「梅花古屋」同寺島紫明の「女」白倉喜入の「秋果」の他日展特選作家須田洪中、河田健二、浜田台兒画伯らの風景など三十数点に及んで居る

義太夫鑑賞の夕
湯本公民館に開く

湯本町竹本喜美太夫後援会ではこの度平市の喜樂会並に小名浜町花びし会（會長隨日二郎氏）後援のもとに東都女義太夫界の横綱竹本越駒、三味線鶴澤三先の両師を招き来る十三日午後一時より湯本町公民館に於いて義太夫鑑賞の夕を催すが詰物は次の通り

一、御祝儀寶の入船＝竹本入登（平）
一、碁盤太平記新吉原揚屋の段＝池内龜鳳（平）
一、朝顔日記宿屋の段＝比佐喜美勝（平）
一、忠臣藏勘平切腹の段＝鈴木錦祥（平）
一、忠臣藏本藏下屋敷の段＝小野喜孝（小名浜）
一、増補忠臣藏本藏下屋敷の段＝竹本喜美太夫
一、大功記十段目尼ケ崎の段＝竹本越駒
なお十四日午後七時より小名浜町橋本樋口二郎氏宅（樋口呉服店）に於いて竹本越駒、竹本喜美太夫両師の「二人會」を催すことになつており同好の士は多数来聽されるよう主催者は希んでいる

海中に轉落行方不明

四倉町仲町長谷川義久さん所有サンマ漁船福壽丸（三八噸）の乗組員新潟縣生れ佐藤四海（二一）さんは五日午後鹽釜港へ寄港の途中金華山附近で海中に転落行方不明となつた

水素の擴大斗爭委
今後の方針等を協議

日本水素小名浜工場勞組では一時金要求を巡つての第三回團交の會社回答に不満として八日午前九時より全事務所に於て第二回擴大斗爭委員会を開き協議したが結論としてあくまでも要求完徹まで斗い抜く意志を表明するをいたり今後開かれる団交が注目視されているなお仝勞組では現在ストに対して一石五斗の白米カンパ（一人一合あて）を行い同志を激勵しお互に最後まで提携することを堅く誓い合つた

乗馬ズボンなで盗まる

小名浜町定西三九衣料品店中村正男さん方に八日午前二時頃壁をハサミ様のもので切り抜き賊が侵入し店にあつた乗馬ズボン五、六着、平ズボン十着、七千円相当、を盗んで逃走した、正男さんは折悪しく商賣に出て留守であり、二階に寝ていた妻キクさんは三時頃便所に起きて盗まれて居るのを發見したが女一人の恐ろしさの爲に近所の人々が起きる迄届出なかつた爲犯人捜査は困難となる模様である

終戦から引揚迄の思出

恐怖に戰く新京 ③

錦町　蛭田仙吉

裝備のよい中央軍の主力大部隊が駐屯していたはずの新京が、かくまで脆く落ちようとは誰も予想していなかつた、かくして私達は昨日まではばをきかせて使つていた國府中央軍の紙幣は今日は紙屑同様となり何んの價値もなくなつてしまつたのである

國府中央軍がなぜ易々と東北地区：日本の勢力下からせつかくとりもどした大切な資源、豊富な寶庫：滿洲を中共軍の手に渡してしまわねばならなかつたか、それは裝備のよい軍隊ではあるが形ばかり整つた戰意のない軍隊であつた、そして軍政府の最高幹部は高級を貪ぼるが將来のことなどなにも考えておらず此の際東北の地区で何んとか一儲けして暮らうと考えている出稼者の類にすぎなかつた、そのため武器のはるかに劣つていた中共軍に脆くも敗退した根本の原因はここにある

引揚歸國まで

このように情勢が度々變るので何時歸國できるか或いはもう歸國などできないのではないかと悲觀的になる人もあり、そうした人々を激勵してきたが、自分自身ですらあいつになつたら歸國できるのかと滅入ることもあつた

本日いよいよ送還の命令が出た、待ちにまつた新京引揚の二、八〇〇名の中に加わつて八月二十日午後一時自宅横に集合した、午後三時の出発直前親しくしていた滿人数名が驅けつけ「蛭田先生どうしても今日歸るのですか、また二、三ヶ月の内に必ず滿洲に來て下さい」「有難う大変お世話になりました、どうか皆さんもお体を大切にね」とかた い握手を交して別れ南新京驛に向つて出發した

日に日につのる寒さとともに人間社會の風も私たち難民には冷めたかつた

日本に歸れるあてがあればこそできたのであつた

南新京に向う電車通りのあの附近、道路の左右にまで立ち並んでいる崩れた住宅、路傍や建物の蔭にすてられた自動車、國民軍と中共軍の戰闘の跡が殘つている

緑の廣野には例年と少しも變らず名も知れない赤黄、紫などの花が色とりどりにいつぱい咲いて美しかつた

南新京から汽車で一應金洲まで送られるのであるが汽車は貨物車の無蓋車であつた、石炭などと同様である、自分達でつくつた天幕を張つて屋根をつくり、狭い車中に便所まで設けるのでいよいよ狭くなり寝るときもできない、途中夜間の掠奪の不安と車中の不便な二日を過ごして金洲につき郊外の收容所に入れられた、收容所の周圍には鉄柵が張り廻されており自由に外出することは許されなかつた、勿論街に出て働くこともできない、このような自由を奪われた耐えがたい不自由な生活も

お知らせ
小名浜町の電話加入者がお待ちかねの電話早見表の印刷は終りました、同表には一般廣告の掲載の餘地もあり目下印刷に取りかゝつて居りますから掲載御希望の方は至急御申込下さい
御連絡あり次第社員を参上致させます
磐城日日新聞社

11月8日－9日
土、日特売デー
【専門店會チケツト御利用下さい】
越藤　小名濱
最高級別珍大人足袋170円の品……130円
子供別珍大人足袋（七文より）……50円
コール天足袋……50円
別珍大人足袋1足……80

開店お知らせ
「みゆき」です
どうぞよろしくお願い致し升
新しい味覺!!
そばとワンタン専門店外に丼物その他
小名浜町橋町
電(呼)五三一

☆只今上映中☆
殿ゝ込み一家
天城の決斗
二本立
10日迄
金美館

募集!!
婦人子供服裁斷師
若干名
都服裝支店
電話六七一

湯本…小名濱間バス　小瀧前下車
電話（小名浜）一〇三番
明るい閑静な部屋
家テいい的な雰圍氣
成ホどと思し召す
行キ届いた御奉仕
まタ今度は奥様とお
御コし下さいませ